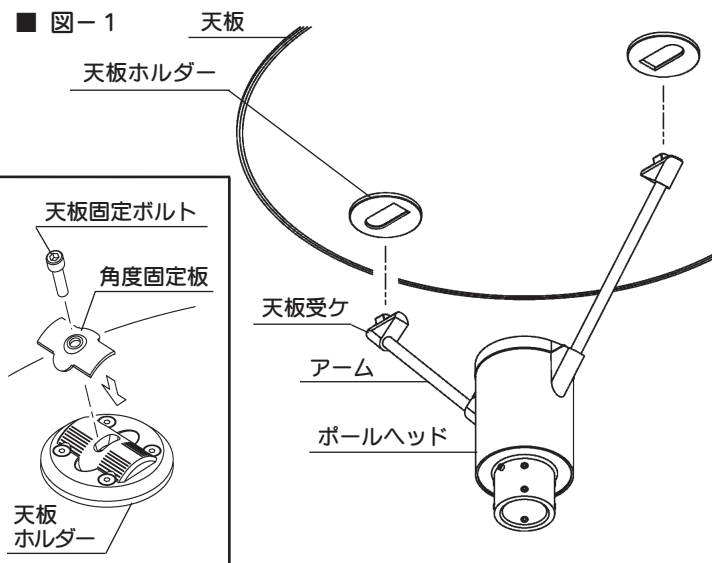


部品名称

取付方法



■器具箱からボールヘッド、天板を出してください。
※天板はボールヘッドと同じ箱に同梱されています。

1. 天板をボールヘッドにセットします。（■図-1）
天板ホルダー部分を天板受ケにセットし、天板ホルダー上部に角度固定板をかぶせ、天板固定ボルトで天板を確実に固定してください。（同梱の六角レンチをご使用ください。）

■天板角度調整（図-2）

天板は水平位置から5°間隔で最大30°まで傾きます。
傾き角度が決定しましたら、天板固定ボルトを確実に締め付け固定します。
※天板ホルダーに5°間隔で目盛溝があります。角度固定板の爪部が目盛溝にはまり込む位置で天板固定ボルトを締め付けてください。
・爪部が溝以外の場所で固定された場合、天板がゆるみ、ガタ付く恐れがあり、天板落下の原因となります。
※天板固定ボルトの締め付トルクは24N・mで確実に固定してください。締め付不足は天板落下の原因となります。

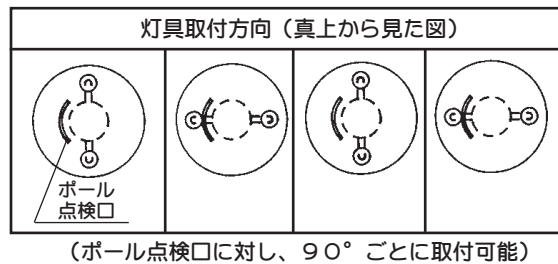
2. 配線コードをボール（別売）上部から通し、ボールヘッドをボール上部に差し込んでください。
※配線コードをはさまないようにご注意ください。

3. 配線コードは点検蓋まで用意してあります。入線およびブレーカ間の送りは電気工事業者様の方でお願いします。
必ずR種接地工事（第3種接地工事）を行なってください。

4. ランプ（別売）をソケットに確実に差し込んでください。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。

5. カバーガラスおよびカバーをボールヘッドにかぶせ、カバー固定ネジ（2ヶ）で確実に固定してください。（同梱の六角レンチをご使用ください。）
※カバー固定ネジの締め付けがゆるいと結露・浸水の原因となります。

6. ボールヘッドに付いている六角穴付ボルト（1ヶ）をボール上部に空いている穴位置に合わせてねじ込み、ボールに貫通させてください。さらにボールヘッド固定ネジ（8ヶ）をきつく締め付け、ボールヘッドを確実に固定してください。（同梱の六角レンチをご使用ください。）
※ボールヘッド固定ネジの締め付トルクは12N・mで確実に固定してください。締め付不足はボールヘッド落下の原因となります。



施工時のご注意

- ・温度の高くなる場所や湿気の多い場所にはご使用にならないでください。
- ・六角レンチは保管しておいてください。
- ・調光（明るさの調節）はできません。
- ・器具は定期的にメンテナンスを行なってください。

■適合ボール

	埋込タイプ	ベースプレートタイプ
H4683S	U4822S/U4823S/U4824S	U4922S/U4923S/U4924S
H4684S	U4825S/U4826S/U4827S	U4925S/U4926S/U4927S

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	適合ランプ	質量
H4683S	—	B3HD-83B7-1S	300V以下	G12 メタルハライドランプ CDM-T 70W×1	13.5kg
H4684S	—	B3HD-84B1-1S			19kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1305B

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。



目次

- 1ページ : 照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ : 照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ : 保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ : 各部の名称と取付方法、定格表

保管用
取説No. B3H683A2

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります

- ◇電気工事は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
- ◇安定器は埋設しないでください。又水はけがよく、水没しない場所に安定器を設置してください。

落下・転倒によるけがのおそれがあります

- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇埋設器具の取付けは取付部の強度を確認し、質量・風圧力に耐えられるように確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇アース工事が必要な器具は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇この器具は屋外使用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具転倒・落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードおよびランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、転倒・落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 ◇器具及び部品の改造をしないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。



⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどの原因になります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
- 器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

お 願 い

- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、保管しておいてください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

本 社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2300
東京/法人事業本部	〒105-0014	東京都港区芝3-16-13 MARUWAビル	TEL. 03-5418-9061 FAX. 03-5418-3990
東京/コンシューマー事業本部	〒104-0031	東京都中央区京橋1-7-1	TEL. 03-6741-5810 FAX. 03-6741-5811
中部支店	〒460-0007	名古屋市中区新栄2-19-6 グランスクエア新栄ビル5階	TEL. 052-238-4633 FAX. 052-262-4121
関西支店	〒542-0081	大阪市中央区南船場2-9-8 シマノ・住友生命ビル3階	TEL. 06-6258-6721 FAX. 06-6258-6725
九州支店	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴2-1-10 ORE福岡赤坂ビル7階	TEL. 092-721-5661 FAX. 092-712-9494
札幌営業所	〒060-0906	札幌市東区北六条東2-3-6 松崎ビル4階	TEL. 011-742-1311 FAX. 011-742-6557
仙台営業所	〒980-0013	仙台市青葉区花京院2-1-61 第5タカノボルビル8階	TEL. 022-227-1251 FAX. 022-267-5814
金沢営業所	〒920-0901	金沢市彦三町2-1-45 むさしビル5階	TEL. 076-222-6733 FAX. 076-222-7894
高松営業所	〒760-0062	高松市塩上町3-8-11 クリエイトビル302	TEL. 087-839-3195 FAX. 087-839-3198
広島営業所	〒732-0057	広島市東区二葉の里1-1-68 広島パレスビル2階	TEL. 082-568-5371 FAX. 082-262-1011

<http://www.yamagiwa.co.jp>

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。